

今後の和光市廃棄物減量等推進審議会のあり方について

現在、和光市では廃棄物減量等推進審議会について、一般廃棄物処理計画策定など市の廃棄物行政に関わる重大な事項の決定についての諮問事項がある際にのみ審議会を設置しています。

今後において、現在の審議会設置形式でなく常設の審議会にしていくのか、庁内で検討してまいります。

■ 審議会常設のメリット

- ・ ごみ減量化等の進捗状況を管理し、ごみ減量化等進捗状況を踏まえた今後の方向性について審議会で審議することができる。
- ・ 一般廃棄物処理基本計画の策定などの計画策定だけでなく、早期に決定しなければならない廃棄物処理に関する重要案件についても審議会ですぐにできる。

■ 審議会常設のデメリット

- ・ ごみ減量化や資源化等が進んだ自治体では平時はあまり議題がない。

近隣市の状況

朝霞市	新座市	志木市
廃棄物減量等推進 審議会 常設 任期 2 年	審議会の設置なし	廃棄物減量化資源 化等推進審議会 常設 任期 2 年